

令和六年

松香 Komunikado

令和六年十二月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

只今は、年の納の月次祭を、すがすがしく齋行させて頂き、誠に有難く思います。ご参拝並びにご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々に、御礼申し上げます。

紅葉もピークを過ぎて、早朝には霜が降りるなど冬の季節となってきました。日中の日が差すところはあたたかく、寒暖差が引き続き大きく、インフルエンザも流行っているようですので、体調管理には気をつけてください。

十一月十六日十七日に、亀岡天恩郷にて、全国機関長会議が御座いました。その要点をご紹介します。詳細は、別途本部から後日発刊されると思いますので、ご確認ください。

十二月八日発行
第三百二十一号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

一、機関長報告…令和七年度の教団方針と主な行事

(1) 杳島ごもり世界平和祈願百二十年…

七月八日に現地で記念祭典実施予定

(2) 令和五六七最終年の七年は人類愛善会設立百周年…お土の匂いのする教団

(3) 私たちの六つの誓い

① 日々、神さまを拝み、ご先祖様を敬います
② み教えに親しみながら、互いに「信仰のよろこび」を語り合うとともに、新しいご縁を大切にします

③ インターネットを併用した祭典・行事の配信、参拝や宣教を進めます

④ 若者の活躍の場を広げ、子育て世代を応援します

⑤ 救いを求める人に寄り添い、御祈願、み手代お取次ぎ(宣伝使)につとめます

⑥ 食・農・環境・エネルギー活動に取り組みます

(4) 綾の郷整備事業について、の献金額。

目標三十億、実績二十億円△十億

(5) 大本歌祭り..

令和七年十月十二日 午後五時三十分から

(6) 分所支部の現状調査結果..

ここ数年は問題ないというところが多いが、その後の後継者の問題がある

(7) 国内愛善宣教課..

宣伝使、昇進新任百人、来年度達成したい
三月末まで

推薦資格に基づき、松香でも、昇進、新任を推薦できるようにしていきたい。積極的に申し出てください、又支部長分所長は推薦をだして頂くようお願いします。

(8) 大本歌祭り献詠歌募集

歴史に残る大事な行事ですので、多数の参加
をお願いします。

締切は、六月十五日 又エスペラントへの翻訳も有料ですがしてくれれます。

(9) 能登半島地震救援金実績額
千五百七十万六千七十八円

二、松香分苑へ二名の方が入信されました

田中真理様と岩間桂子様が、十一月に入信されました。

所属は、分苑直属としました。宜しくお願い致します。

三、大道場修行.. 未信徒の受講が増えている

令和五年度に比べて、令和六年度十月までの実績ベースで推定しますと、信徒は横ばいですが、

一般の方が九十七名から百五十名近くとなり、

一・五倍に増えています。

大道場修行を、最低でも十年に一度、受講されることをお勧めします。聖地の御光を受け、かつ大本の教えを理解することで、信仰生活に真剣身がでて、未信徒への案内もしやすくなると思います。

四、月次祭の齋主について

今まで、分苑長が専属でさせて頂いておりましたが、輪番制を取り入れていきたいと思えます。その為には祭官の育成が必要です。女性の参加も含めて、育成を図っていきたく思いますので、祭式講習会など計画を、よろしくお願い致します。

五、十二月一日、天恩郷の月次祭後に、霊界物語の役割拝読を、山本、富田元徳様、上山和枝様、藤田恵美子様、中明ちづる様の五名でさせていただきました。

教主様ご臨席で、緊張の中にも何とか無事奉納させて頂けました。ご奉仕の方々、ご苦労様でした。次は、二年後の予定と聞いています。未経験の方は、ぜひご奉納ください。

六、支部便り..

みろくのよ誌に香風支部が紹介されました。

万祥殿の月次祭での下足のご奉仕、祭典後の掃除ご奉仕、更に神島の年二回の掃除ご奉仕を約二十五年間務められたことの紹介がありました。又、写真も支部の信徒の方が多く入り、良くとれた写真でした。松香分苑にとって、大変名誉なことでもあります。このコーナーも最終回とありましたので、有終の美を飾れたと思います。香風支部の皆様の日ごろのご奉仕に感謝申し上げます。

最後になりましたが、令和六年も、皆様のご協力によりまして、無事に行事を行うことができました事、感謝申し上げます。来年度は、相変わりにまして、お世話活動はじめ、大神様の御用にお任せさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎えください。

Koran dankon